

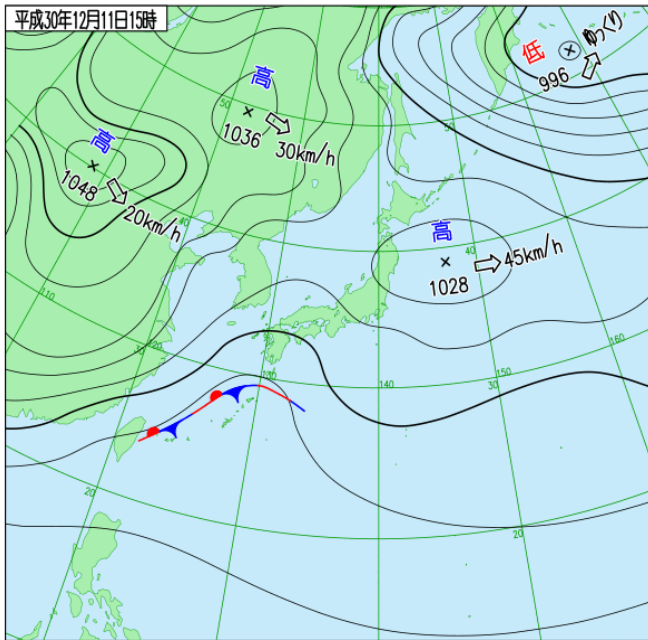
「北軽井沢の初雪(1)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

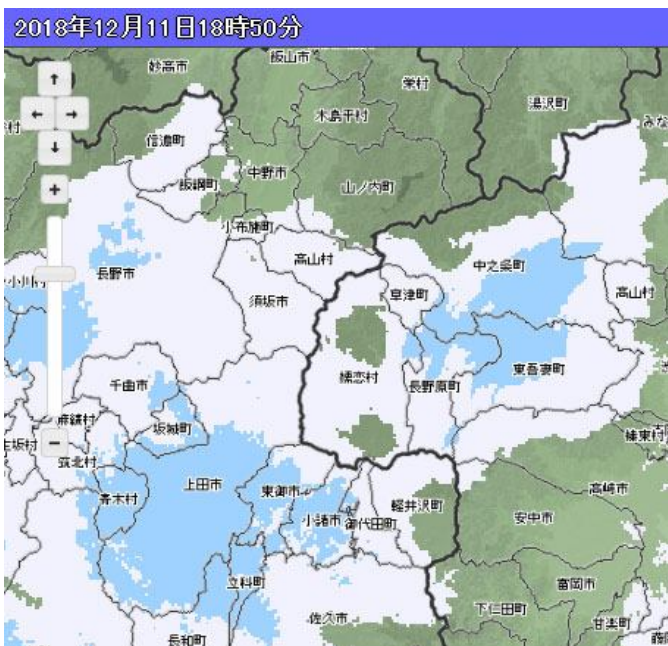
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

北軽井沢の初雪は、12月中が多い。稀に10月下旬や翌年の1月になることもある。今回の全国的な天気の流れでは、雪になるだろうと予想していた。



11日15時の天気図である。日本列島中部は、気圧の谷にあり、九州南岸には「へ」の字型の前線が発生し、これが今にも低気圧に発達しそうである。

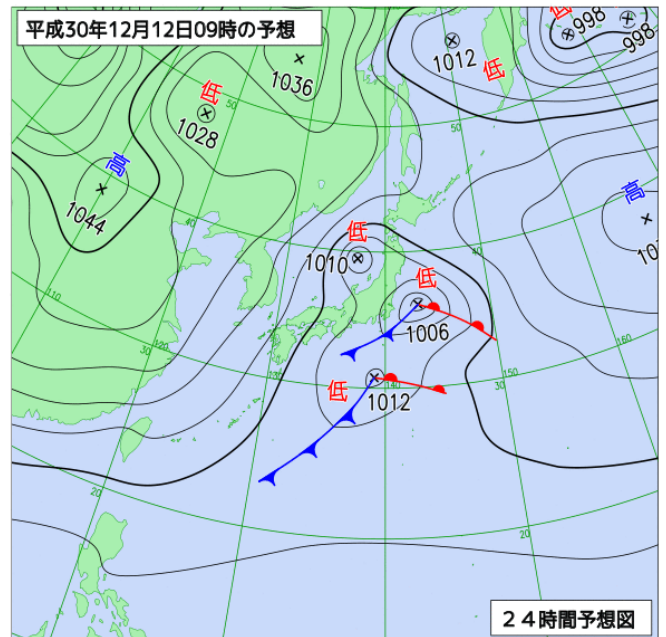


これは、11日19時前の、雨量ナウキャストだ。北軽井沢(長野原町)はすでに降雨(または降雪)が始

まっている。私は、山荘カメラを遠隔操作して、庭の積雪状況を撮影してみた。



これは11日21時前の山荘庭の状況だ。真っ暗なはずなのに、何故かよく写っている。さすがは、赤外線カメラだ。地面にもテラスにも、うっすら・・・いや数センチの積雪が見られた。気温は -0.1°C 。今の季節としては、あまり寒くない。このまま明日の朝まで降り続けば、15センチ程度の積雪になるだろう。そうなるとなかなか融けず、「根雪」になる可能性もある。



こちらは、明日12日午前9時の「予想天気図」である。九州南岸の「へ」の字前線は、低気圧に格上げされ、しかも2個同時に東進している。日本海にも低気圧があり、「三つ玉低気圧」になっている。この低気圧は俊足なようで、明日の午後には東岸へ抜けそう。しかし明日の朝は、東京は 3°C ぐらいまで気温が下がりそう。本格的な雪にはならないだろうが、みぞれぐらいは降るかも知れない。